

各位

 株式会社プライミュン
 株式会社ジェネティックラボ

**自己採取HPV検査サービス「PAPI'Q s s (パピックス)」サービスが
女性向け情報番組で紹介されます**

トランスジェニックグループの株式会社プライミュン（代表取締役社長：福永健司、兵庫県神戸市）および株式会社ジェネティックラボ（代表取締役社長：福永健司、北海道札幌市）は、受検者自身が細胞を採取し専門の検査機関に郵送するだけで、子宮頸がんの原因であるハイリスク型ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染の有無をWEB上で確認することができる子宮頸がんリスク検査サービスを展開しておりますが、このたび女性向けに健康や美容を中心とした情報を提供しているテレビ番組で紹介されることとなりましたので、お知らせします。

【PAPI'Q s s サービス概要】

本サービスは、一般の方がインターネットで申し込み、ご自身で採取した子宮頸部の細胞を検査機関へ郵送し、発がん性のHPV^{※1}が存在するか否かの検査を受け、その検査結果をインターネットで確認できる検査サービスです。

検査に使用する検査キットは、日本人女性を対象にアイエスケー株式会社が開発し、医療機器として承認を受けている自己採取器具であり、安心して使用できます。検査はCAP（米国病理学会）の認定ラボを有する株式会社ジェネティックラボにて実施いたします。

一般的なHPV検査は、病院において医師による細胞採取によって細胞診と併用で行われますが、ジェネティックラボでは複数の婦人科医療機関に協力をあおぎ、独自に自己採取HPV検査の有効性について検証を行いました。その結果、当サービスで使用する検査キットによる自己採取法において、医師採取でのHPV検査の判定結果との一致率は96.5%^{※2注}と、ほぼ同等の検査結果が得られております。当サービスはHPV感染の単独検査となりますが、細胞診で発見される子宮頸がん^{※3}の原因となる発がん性HPVの感染の有無を、自宅で手軽に確認できる検査は非常に有用であると考えております。また、当サービスで使用する解析機器は、FDA（米国食品医薬品局）が承認している機器であり、トランスジェニックグループならではの高品質な検査サービスを提供いたします。

【番組概要】

番組名： Dセレクション [Doctorsセレクション] <http://mrsmart-neo.tv/>
 放送局： テレビ埼玉、岐阜放送、テレビ和歌山
 放映時間： 2018年1月27日（土）10時～ オンエア予定

首都圏、中部圏、近畿圏にお住まいの方は、ぜひご覧ください。

【用語解説】

- ※1 発がん性HPV ヒトの皮膚や粘膜に感染するパピローマウイルスのことで、そのうちハイリスク型と呼ばれるものは子宮頸がんの原因になると考えられています
- ※2 注 各機器メーカーが推奨する細胞回収容器の仕様によって、検出率は変動することがあります
- ※3 子宮頸がん 子宮頸部（子宮の入り口）に発生するがんのことです

お問い合わせ先

株式会社ジェネティックラボ 社長室

〒060-0009 北海道札幌市中央区北9条西15丁目28-196 札幌ITフロントビル3F

E-MAIL: info@gene-lab.com <http://www.gene-lab.com/>